

横手市長 様

申請者 郵便番号 013-0060
住所 横手市条里一丁目1番1号
氏名 横手 花子
電話番号 0182（ 35 ） 2224

耐震改修補助金交付申請書

横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱に係る補助金の交付を受けたいので、同要綱第9条第2項の規定に基づき、次のとおり申請します。

記

1 補助金の名称	耐震改修補助金
2 対象住宅の所在地	横手市条里一丁目1番1号
3 事業に要する費用	1,400,000 円（見積額）
5 補助申請金額	322,000 円
5 事業予定期間	令和〇年 〇月 〇日 ~ 令和〇年 〇月 〇日

※ 添付書類

- 対象住宅の付近見取図、配置図及び平面図（現況及び補強後）
- 耐震改修計画書（様式第2号）
- 耐震改修工事費の見積書の写し
- 固定資産税課税台帳（家屋）の写し
- 申請者及び同一世帯に属する者の納税証明書又は非課税証明書
- 対象住宅に借家人がいる場合は、耐震改修工事の実施に係る同意書の写し
- その他市長が必要と認める書類（委任状等）

（注）同年に耐震診断支援事業申請を行っている場合は、（4）及び（5）の非課税証明書は不要です。

※ 納税証明書は申請時に市税を滞納していないことの確認の為必要です。

記入例

様式第2号（第9条関係）

耐震改修計画書

1 耐震診断結果

耐震診断 実施年度	令和 ○年度	耐震診断士の氏名	横手 太郎 (受講修了証番号： 00000000)
耐震診断による 上部構造評点	1階 X方向： 0.56 Y方向： 0.69 2階 X方向： 0.90 Y方向： 1.01		
耐震改修工事 の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎補強（ 増打ち基礎 ） <input checked="" type="checkbox"/> 壁補強（ 筋交い、耐力壁の増設 ） <input type="checkbox"/> 床補強（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 劣化補強（ 腐朽土台の取替え ） <input type="checkbox"/> その他（ ）		

(注) 耐震改修工事の概要は、計画している補強方法にチェックを入れ、括弧内に概要を記入してください。

2 耐震設計者、工事監理者、耐震改修工事施工者

耐震設計者 ・ 工事監理者	設計者名： 横手 太郎
	受講修了証番号： 00000000
	建築士資格：(1級) 建築士 (大臣) 登録第 000000 号
	建築士事務所登録番号：(1級) 建築士事務所 (秋田県知事) 登録第 00-000-0000 号 建築事務所名：横手一級建築設計事務所 住 所：横手市中央町8番2号 電話番号： 0182 - 35 - 2111
建設業者	代表者名： 秋田 次郎 営業所名：建設業の許可(○-00)第 00000 号 秋田建設 住 所：横手市十文字町字海道下7番地 電話番号： 0182 - 32 - 4029

※工事監理者が耐震設計者と違う場合は別紙に上記の内容を記載して提出してください。

3 補助対象経費（見積額）

	金 額	内 訳	
		耐震改修工事に要する費用	その他工事費
総費用額	2,000,000 円	1,400,000 円	600,000 円
補助金の額	322,000 円	(補助金の額は千円未満を切捨てて記入してください)	

- (注) 1 総費用額の金額の欄には、リフォーム工事などを含めた総額を記入してください。
 2 耐震改修工事に要する費用は、補助対象の費用額となり、様式第3号の3に記載する事業に要する費用と同額になります。
 3 補助金の額は横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱に定める方法で算定した額を記入してください。
 (上限は100万円です)

記入例

様式第6号（第12条関係）

令和〇年 〇月 〇日

横手市長 様

補助対象者 郵便番号 013-0060
住所 横手市条里一丁目1番1号
氏名 横手 花子
電話番号 0182（ 35 ） 2224

補助金交付申請取下届

令和〇年 〇月 〇日付け建住第〇〇〇号で交付決定を受けた補助事業について、次のとおり
取下げたいので、横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱第12条の規定に基づき、届出します。

記

- | | |
|------------|---------------------|
| 1 補助金の名称 | 耐震改修補助金 |
| 2 対象住宅の所在地 | <u>横手市条里一丁目1番1号</u> |
| 3 取下げ理由 | 〇〇〇〇〇のため |

記入例

様式第7号（第13条関係）

令和〇年 〇月 〇日

横手市長 様

補助対象者 郵便番号 013-0060
住所 横手市条里一丁目1番1号
氏名 横手 花子
電話番号 0182（ 35 ） 2224

補助金交付変更申請書

令和〇年 〇月 〇日付け建字第〇〇〇号で交付決定を受けた補助事業について、次のとおり変更したいので、横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱第13条の規定に基づき、申請します。

記

- 1 補助金の名称 耐震改修補助金 ・ 耐震改築補助金
2 対象住宅の所在地 横手市条里一丁目1番1号
3 変更の内容

変更前	変更後
筋交い補強（45×90mm）を5ヶ所設ける補強計画 当初見積金額：140,000円 補助申請金額：322,000円	筋交い補強（45×90mm）を3ヶ所設ける補強計画 変更見積金額：110,000円 補助申請金額：253,000円

- 4 変更の理由
耐震診断時には、筋交いが無いと判定していた部分に実際は、筋交いが存在し、再度耐震設計を行った結果、45×90mmの筋交いを3ヶ所設けるだけで上部構造評点が1.0以上になることが判明したため。
別添付図面のとおり
- 5 変更予定年月日

令和〇年 〇月 〇日

(注) 1の補助金の名称については、該当する補助金を丸で囲んでください。

横手市長 様

補助対象者 郵便番号 013-0060
住所 横手市条里一丁目1番1号
氏名 横手 花子
電話番号 0182（ 35 ） 2224

耐震改修完了実績報告書

令和〇年 〇月 〇日付け建住第〇〇〇号で交付決定を受けた補助事業が完了したので、横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱第16条第2項の規定に基づき、次のとおり報告します。

記

1 補助金の名称	耐震改修補助金
2 交付の決定額	<u>253,000</u> 円
3 対象住宅の所在地	<u>横手市条里一丁目1番1号</u>
4 事業完了年月日	令和〇年 〇月 〇日

※ 添付書類

- (1) 耐震改修工事実施報告書（様式第9号）
- (2) 耐震設計及び耐震改修工事後の耐震診断結果報告書の写し
- (3) 耐震設計及び耐震改修工事に係る契約書の写し
- (4) 耐震改修工事費の領収書の写し
- (5) 工事写真
 - ・ 工事箇所ごとの施工前、施工中及び完了時が確認できるもの
 - ・ 主要材料の形状、寸法及び仕様に係る材料が確認できるもの
- (6) その他市長が必要と認める書類

記入例

様式第9号（第16条関係）

耐震改修工事実施報告書

1 耐震改修後の診断結果

耐震設計を行った耐震診断士	横手 太郎 (受講修了証番号： 00000000)		
耐震改修工事の概要	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎補強 (増打ち基礎) <input checked="" type="checkbox"/> 壁補強 (筋交い、耐力壁の増設) <input type="checkbox"/> 床補強 () <input checked="" type="checkbox"/> 劣化補強 (腐朽土台の取替え) <input type="checkbox"/> その他 () ※上記補強内容を確認できる、竣工図等を添付すること。		
耐震改修後の上部構造評点	1階 X方向： 1.01	Y方向： 1.13	
	2階 X方向： 1.05	Y方向： 1.11	

(注) 耐震改修工事の概要は、実際に工事した補強方法にチェックを入れ、括弧内に概要を記入してください。

2 補助対象経費

	金額	内 訳	
		耐震改修工事に要する費用	その他工事費
総費用額	1,700,000 円	1,100,000 円	600,000 円
補助金の額	253,000 円	(補助金の額は千円未満を切捨てて記入してください)	

- (注) 1 総費用額の金額の欄には、リフォーム工事などを含めた総額を記入してください。
 2 耐震改修工事に要する費用は、補助対象の費用額となります。
 3 補助金の額は横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱に定める方法で算定した額を記入してください。(上限は100万円です)

3 耐震性能の確認

本件の耐震改修工事は、上記の「1 耐震改修後の診断結果」のとおり耐震性能があることを証明します。

耐震診断士	氏名： 横手 太郎 (印)
	受講修了証番号： 00000000
	建築士資格：(1級) 建築士 (大臣) 登録第 000000 号
	建築士事務所登録番号：(1級) 建築士事務所 (秋田県知事) 登録第 00-000-0000 号 建築事務所名：横手一級建築設計事務所
	住 所： 横手市中央町8番2号 電話番号： 0182 - 35 - 2111

横手市長 様

補助対象者 郵便番号 013-0060
住所 横手市条里一丁目1番1号
氏名 横手 花子
電話番号 0182 (35) 2224

令和〇年度 補助事業補助金交付請求書

令和〇年 〇月 〇日付け建住第〇〇〇号で金額の確定の通知がありました補助金について、横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱第 18 条の規定により、下記のとおり請求します。

記

請求額 ￥ 253,000 -

□補助金の振込先金融機関名

振込先	横手	銀行 信用金庫 組合	市役所	本店 支店 出張所
	① 普通預金 2. 当座預金	口座番号	〇〇〇〇〇〇	
口座名義	フリガナ	ヨコテ ハナコ		
	口座名義人	横手 花子		

- (注) 1 該当する項目を丸で囲んでください。
2 補助対象者名義の口座を記入してください。

横手市長 様

郵便番号 013-0060
住所 横手市条里一丁目1番1号
申請者 氏名 横手 花子
生年月日 S〇年 〇月 〇日

個人情報確認同意書

横手市木造住宅耐震改修等補助金の交付申請にあたり、下記の確認内容について、世帯主と同一世帯員全てについて、市長が確認することに同意します。

記

確認内容

- 1. 市税（市民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）を滞納していないこと。
- 2. 申請者と住宅所有者の関係

世帯主並びに同一世帯員

氏名	続柄	生年月日
	世帯主	※申請者が世帯主の場合は、世帯主欄の記入を省略していただいても構いません。
横手 次郎	子	
横手 花江	子の妻	
横手 一郎	子の子	※同一世帯員が高校生以下の場合は記載不要です。

- ※ この同意書は申請者本人が署名し、作成してください。
- ※ 申請者が世帯主の場合は、世帯主欄の記入を省略していただいても構いません。
- ※ 世帯主のみ生年月日を記載してください。
- ※ 続柄は申請者からの続柄ではなく、世帯主からの続柄を記載してください。
(例：申請者である息子の父親が世帯主である場合の息子の妻 → 子の妻)
- ※ 同一世帯員が高校生以下の場合は記載不要です。
- ※ この同意書に基づき知り得た個人情報については、本事業以外に使用しません。